

平成六年(す)第一七号

決 定

被 告 人 廣 野 秀 樹

右の者に対する傷害、準強姦被告事件（平成五年(あ)第九〇四号）について、平成六年二月四日当裁判所がした上告棄却の決定に対し、被告人から異議の申立てがあったが、右申立ては理由がないので、刑訴法四一四条、三八六条二項、三八五条二項、四二六条一項により、裁判官全員一致の意見で、次のとおり決定する。

主 文

本件申立てを棄却する。

平成六年二月八日

最高裁判所第三小法廷

裁判長裁判官

千

種

秀



裁判官

園

部

逸



裁判官

可

部

恒



裁判官

大

野

正



右正写致しました

弁護士 長谷川 紘之

